

1月から市内全域「8時のごみ出し」にご協力を！

4月から13時のごみ出しを廃止し、8時のごみ出しのみとなります。

試行期間 1月～3月（3カ月間）

※試行期間中は13時の回収も行いますが、4月からのスムーズな移行を目指すため、8時のごみ出しにご協力をお願いします

※国道251号の一部区間（森岳地区北門町～白山地区広馬場交差点間）は、4月から夜間収集を実施します



4万人のごみ減量プロジェクト

ごみ処理に年間約10億円（1日約280万円）の経費がかかっています

目標を達成すると年間約9000万円の経費削減が見込まれるので、市民ONE TEAMで取り組みましょう

～生ごみたい肥の作り方～

- ①容器に「なか蓋」を敷き、新聞紙を敷いた上に水切りした野菜くずを入れる
- ②EMボカシを振り掛ける※
- ③野菜くずとEMボカシをかき混ぜる
- ④容器に空気が入らないように、蓋を閉める
- ⑤①～④を繰り返す。液が底に溜まったら抜く
- ⑥中身が8割くらいになったら1～2週間置く

※EMぼかしとは米ぬかにEM（有用微生物群）、糖蜜、キトサンなどの材料を混ぜ込み、1か月ほど発酵させたもの。



生ごみたい肥を作る様子

たい肥作りのポイント！

プロジェクト協力団体
有明ボカシの会
荒木会長

会長のワンポイントアドバイス

容器には、「新鮮な野菜くず」を！肉の骨、トウモロコシなど分解しにくいものは避けてください。

生ごみたい肥化容器購入補助金

生ごみたい肥化容器を購入する人に補助金を交付します。（1台につき2000円）詳しい内容は問い合わせてください。

▶問い合わせ先 環境課

燃やせるごみ排出量目標値

850 g（日/人）



令和3年度実績（11月まで）

970 g（日/人）

本プロジェクトに協力してもらえらる団体、事業所、サークルなどを随時募集しています。ごみ減量に向けて、市民皆さんの協力をよろしくお願いします。

